

た。勤労福祉センター、パートナーセンター、ヤングコミュニティセンター、市民ギャラリーなど、それぞれに施設の設置目的があり、使用料の減免や駐車場の確保などがされていました。

それを、十把一絡げに、ただの貸館にしているのでしょうか。勤労者福祉や男女共同参画や若者支援など、行政がやるにはそれなりの目的があつてしかるべきです。また、施設の問題では、アミュー地下駐車場が現在10台しか使えないことや、部屋の防音対策など課題が明らかにありました。

消費税増税への対策である臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金についても課題がありました。事務経費が掛かること、市民は申請に役所に向き窓口が混雑しました。1・4%の人に給付がされなかったことは、今後のマイナンバー制度実施にも不安を残しています。

(仮称)健康こどもの森事業は、多額のお金をかけていますが、本当に子どもたちにとって、必要なものでしょうか。日本1長い滑り台は、もっと長いものができたら日本1ではなくなります。お仕着せでない、大自然の中で自分たちで自由に遊べる空間がほしいものです。

年間何人来園するのか、環境問題は、施設の維持管理など課題は山積しています。

子育て環境日本一と言いながら、子育てを矮小化し、子どもの生きる力を阻害することになりはしないでしょうか。

公立保育所が1園民営化しました。

民間における保育の良さもあって、民間は収益の上がるには触手を伸ばしますが、子どもの集まらないところには見向きもしません。公立保育所として存続させ、直接子どもの状況を知ること、災害時などに行政としての対応が求められます。

子ども子育て支援新制度への対応が

いろいろ行われました。保育所の待機児童解消を最大課題として、幼稚園に保育所機能を持たせるために、幼稚園送迎ステーションを設けました。保育所は生活の場であり、幼稚園は教育が主体です。性格の違うものを無理に一つにすることで、一番影響が及ぶのは子どもたちであります。

子どもの問題でいえば、荻野の児童遺棄致死事件は、7年間も放置されていたもので痛ましいの一言に尽きます。当

時は、児童相談所や教育委員会など関係機関への責任追及が激しく行われました。その後、このような不幸な事件を繰り返さないために、要保護児童対策地域協議会が強化されました。一人ひとりの子どもが大切にされるよう、さらなる関係機関の連携を望みます。これは教育委員会や行政だけでなく、私たち市民が共に心すべきものだと思います。

少人数学級は小学校3年生でストップしたままです。少人数学級の効果は多くの人が認めることです。今議会には陳情も出されています。

国や神奈川県に対して少人数学級の推進を要望していきたいでしょう。

放課後子ども教室

についてです。2校



で実施されていますが、地域の方々の協力や、その学校での空き教室の状況など、実施は厳しいものがあります。放課後児童クラブとの関係もすっきりしません。学校は基本的に何をするとどこかを考えたとき、もっとほかにやるべきことがあるのではないのでしょうか。国が推進する事業として飛びついた方がいいものの、今後の展開に大きな問題を残しています。

※ 他の議案、陳情については次号でお知らせします。

特別会計歳入歳出決算

国民健康保険事業では、加入者は、自営業者、年金生活者、失業者と所得の少ない人が増加している一方で、医療が高度化し、医療給付は高額になっています。高過ぎる保険料負担に市民はあえいでいます。国民健康保険事業の運営の基本を考え直さなければならぬときに来ているのに、国がやろうとしているのは広域化です。保険者、被保険者の実情を考慮したものではないと思います。

介護保険事業では、依然として特別養護老人ホームの待機者が600人余もいます。保険料はしっかり取られながら、サービスが受けられないのは、何のための制度でしょうか。

後期高齢者医療事業は、高齢者の差別医療が定着しています。自治体は保険料の徴収機関としてのみ存在し、住民の実態を掌握する努力はされていません。

いずれの事業も、対象者の状況や高齢化の進展による医療・介護ニーズの増大など、今の制度設計では立ち行かなくなっていることは明瞭です。

2015年9月議会 採決一覧表	共産党②	日本 みらい③	あつぎ 新政④	新政 あつぎ⑤	公明党⑥	改革 あつぎ⑦	民主党⑧	無会派① (山本)	無会派⑨ (奈良)	結果
平成26年度厚木市一般会計 歳入歳出決算について	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度厚木市公共用地取得 事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度厚木市後期高齢者医 療事業特別会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度厚木市国民健康保険 事業特別会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度厚木市介護保険 事業特別会計歳入歳出決算	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度厚木市公共下水道事 業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成26年度厚木市病院 事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
厚木市行政手続における特定の 個人を識別するための番号の利 用に関する条例	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
公の施設に係る使用料を見直す ための厚木市都市公園条例等の 一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○
平成27年度厚木市一般会計補正 予算(第4号)	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○

日本共産党(釘丸久子・栗山香代子) 新政あつぎ(石井芳隆・井上敏夫・新井啓司・新川勉・田口孝男・高橋知己)
公明党(川口仁・田上祥子・寺岡まゆみ・遠藤浩一・山崎由枝)
改革あつぎ(高田浩・井上武) 民主党(望月真実・名切文梨)
無会派(奈良握) 無会派(山本智子) ○賛成 ×反対 ▲退席